



図1.13 ショートリードを入力としたk-merに基づくデノボアセンブリのイメージ
 (a) 得られた3つのリードの元の断片配列上の位置。リード1とリード2は6塩基、リード2とリード3は8塩基一致している。(b) リード2から得られるk-merのイメージ。(c) リード2から得られた3つの9-merから得られる有向グラフ。(d) デノボアセンブリによって得られるコンティグのイメージ。k=5では元の断片配列を再構築できるが、k=7や9ではできないことがわかる。